



試合No.	B1	準決勝	
会場	マエダアリーナ	日時	平成27年11月8日 9:00

チーム A	14 1st 22	チーム B
東北学院大学	65 [17 2nd 11]	山形銀行
	● [8 3rd 25]	
	[26 4th 14]	
	○	
	OT	

No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls	No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls
7	針生 ほなみ							4	相澤 妹佳						
8	渡邊 彩							5	佐藤 綾香	/	2		2	6	2
9	中村 純子							6	赤川 愛 CAP	x	7		2	16	3
11	渡辺 佳奈子							7	熊谷 菜奈	/	3	1		9	3
13	春日 理璃子							8	渋谷 実菜子	x	4	1		11	5
14	伊沢 香南							10	森 木乃美	x			4	4	1
15	内海 知里							11	青山 彩七						
16	竹内 由佳							12	中村 早希	/				0	1
17	小口 優花	/	1			2		13	岩井 萌	/				0	
18	谷藤 礼実							14	高橋 智歌						
21	上村 優	x	5	1	3	16	2	15	倉永 あずさ	x	4			8	1
23	菅原 早希	/	1	1		5	1	16	木村 有沙	/	1			2	2
24	吉田 弥生 CAP	x	2	1	5	12	1	17	知久 麻美	x	2	4		16	
29	角田 穂乃香	x	1		1	3	1	17							
31	中村 朱里	x	1		5	7	3	18							
51	澤田 七海	x	8		4	20	3	-							
コーチ	青山 景子							コーチ	福島 雅人						
本数			19	3	18			本数			23	6	8		
合計点数			38	9	18	65	11	合計点数			46	18	8	72	18

主審(Referee) 小田中涼子(岩手) 第1副審(Umpire1) 中村浩仁(青森)
 第2副審(Umpire2) 米澤法子(岩手)

テーブルオフィシャルズ 東奥学園高校

※ x:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー Fouls:ファウル *印はエントリー変更

第1ピリオド、どちらもマンツーマンディフェンスでゲームが始まる。お互いに足を使った堅い守りで序盤はなかなか得点が入らなかったが、東北学院大#24吉田のドライブや山形銀行#6赤川の3連続得点でお互いにリズムを掴み始める。終盤にスティールから得点を重ね、14-22と山形銀行がリードしたところで第1ピリオドが終了。

第2ピリオド、東北学院大はドライブ、山形銀行はアウトサイドシュートを中心にゲームを組み立てるが、どちらもなかなか点数が伸びない。東北学院大#51澤田が得点を重ね、33-31と山形銀行に追いついたところで前半終了。

後半は両チーム攻め方を変え、東北学院大はアウトサイドシュート、山形銀行はポストプレーを中心に攻めるが、東北学院大のシュートが落ちてしまう。山形銀行は#15倉永の連続ポイントで点数を重ね、10点差がついたところで東北学院大がたまたまタイムアウト。しかし、山形銀行はペースを崩すことなくインサイドで得点を重ね、39-58と差を広げる。

第4ピリオド、東北学院大は早めに攻めて差を縮めようとするが、山形銀行も落ち着いて得点を返すので両者の差はなかなか縮まらない。

しかし、残り5分でオールコートマンツーマンに切り替え、プレッシャーを強めた東北学院大はファールをもらい、フリースローで少しずつ点差を縮める。13点差まで縮まったところで山形銀行#8渋谷がファールアウト。残り時間2分38秒。手薄になったインサイドを攻めて逆転を狙うが、落ち着いてボールを回した山形銀行が65-72で逃げ切った。

終始、山形銀行が危なげなくリードしていく展開であった。決勝でも安定した攻めを見せてもらいたい。

最後まで粘り強く戦った東北学院大の選手・コーチ陣には悔しさが滲んでいた。これからの東北学院大の成長が楽しみに思える試合であった。